



# あかこっこ



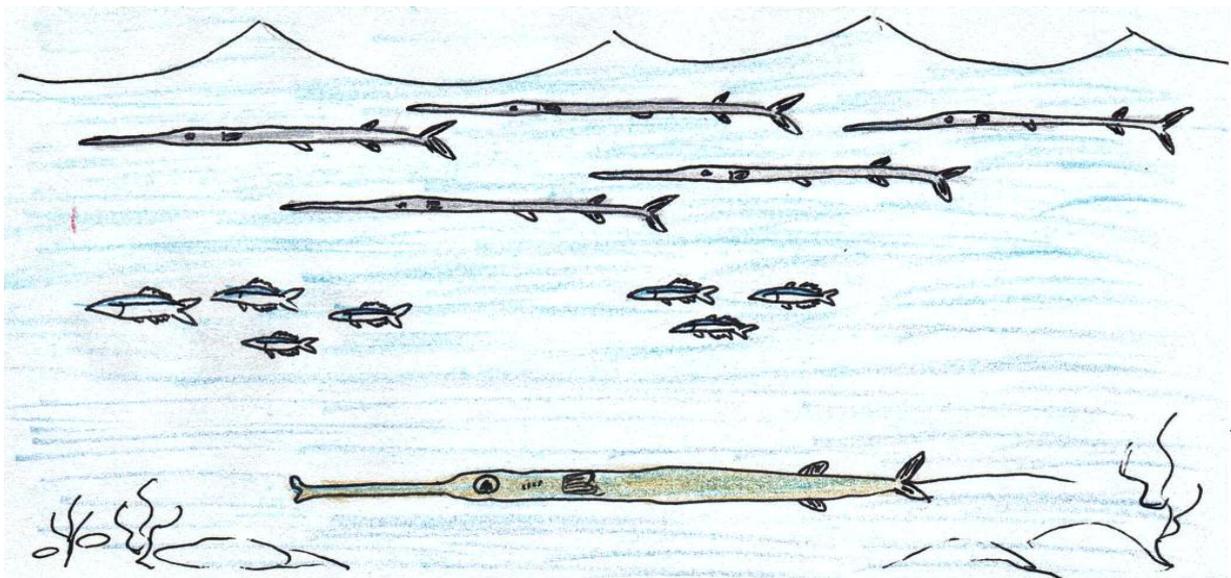
あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。 <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>

## タイドプールのスリムな魚、ダツ

危険な魚としてテレビ番組などで紹介されることもあるダツの仲間。三宅島でもよく見ることのできる魚のひとつです。長太郎池ではヒメダツやオキザヨリがよく見られます。どちらも“ダツ目”に分類されて、近い仲間にはトビウオやサンマがいます。

ヒメダツは全長50cmほどの細長い魚で、海面周辺を群れになって泳いでいます。特徴的な細長く伸びた両あごには鋭い歯が生えていて、小魚などをエサとします。その見た目から英語では「needlefish（針の魚）」と呼ばれています。タイドプールなどで見られる細長い魚のアオヤガラと間違えられることもありますが、アオヤガラは海底付近を泳いでいます。

さて、ダツの仲間が危険な魚と言われる理由は、光るものに向かって勢いよく泳いでくるからです。水中ライトの光をエサの小魚と間違えて突っ込んできて、そのまま人に刺さってしまうことがあります。特に夜に起こりやすい事故です。泳いでいるときにダツの群れを見かけたら、ライトで照らさない、触らないようにしましょう。安全に気を付ければ、群れでダイナミックに泳ぐ姿を楽しむことができますよ。（文 T・A、絵 H・M）



### ■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。  
8月の無料開館日は8日（金）、20日（水）です。

三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2025.08 vol.341

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日） ■利用料 200円（中学生以下と65才以上は無料）

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail [miyakejima@wbsj.org](mailto:miyakejima@wbsj.org) ■HP <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>（カラー版をダウンロードはこちらから。）

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→



## イベント情報

### 釜方海岸磯遊び

潮が引いた磯でカニやドカリ、ちいさな海水魚などをやさしく捕まえて観察しよう

参加費  
無料

【日にち】8月10日（日）、8月23日（土）

【時間】10:00 ~ 12:00

【場所】釜方海岸

【定員】15名（要申し込み）

【対象】どなたでも（小さいお子さんは保護者同伴のこと）

【持ち物】飲み物、タオル、濡れても良い恰好、岩場で滑らない靴  
あれば採集用の網、シュノーケルセット、  
必要に応じてライフジャケット（貸し出しあり）  
※観察後に生き物は元の場所に返します



### 長太郎池フィッシュウォッチング

色とりどりの海水魚をレンジャーと一緒に観察しよう

参加費  
無料

【日にち】8月24日（日）

【時間】10:30 ~ 12:00

【場所】長太郎池

【定員】6名（要申し込み）

【対象】ひとりでシュノーケリングができる方

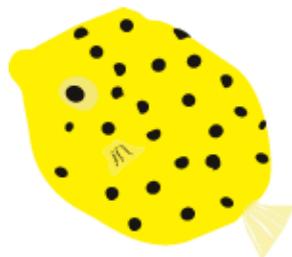
【持ち物】飲み物、タオル、泳げる格好、マリンシューズ、  
シュノーケルセット、着替え、必要に応じてライフジャケット（貸し出しあり）



お申込み・お問い合わせ

アカコッコ館 TEL: 04994-6-0410 MAIL: miyakejima@wbsj.org

#### ●南の海からやってきた魚たち



ミナミハコフグ

この季節、海の中にはカラフルな魚たちが増えてきます。その多くは三宅島よりも南の海からやってきた熱帯魚の子ども（幼魚）たちです。ミナミ（南）ハコフグやナンヨウ（南洋）ツバメウオなど、まさに南の海を感じさせますね。泳ぐ力の弱い幼魚や卵は黒潮に流され三宅島など温帯の海にやってきます。本来は熱帯の魚のため、冬の三宅島の水温に耐えられず、その多くは死んでしまいます。しかし、近年は海の温暖化の影響か冬を乗り越え、1年を通して見られる種類も増えてきました。今後、どんな魚が冬を乗り越えるのか気になりますね。

アカコッコ館のブログではさまざまな生き物を写真付きで紹介しています。  
ぜひご覧ください。 <https://miyakejima.seesaa.net/>